



> 第二基目貯水タンク

### 工事執行

台南園區第一期基地工事は1996年より起工され、2004年までに31項目執行されている。この中開発工事(道路と生活パイプラインシステム含む)計11項目、排水工事1項目、景観工事6項目と建築工事計13項目となり、総工事工費82.6億円となる。第二期基地公共工事は2003年より起工され、2004年に7項目執行され、この中開発工事(道路と生活パイプラインシステム含む)計4項目、排水工事2項目、景観工事1項目となり、総工事工費34.9億円となる。積極的に各種建築整備を執り行い、2004年で100%執行完成予定である。

### 道路システム工事

第一期基地計画道路と付属生活パイプライン整備、東側・北側と南側等3つ外環道路は既に全線開通となり、交通の便直を提供している。第二期基地計画道路と生活パイプライン整備区域は計画中で、2006年に完成予定される。

### 排水工事

第一期基地道爺湖・霞客湖・迎曦湖(洪水防止池A、B、D)工事は既に完成されている。更に洪水防止池C工事が開始され、更なる防止効果が予想される。洪水防止池Dは取水ポイントと洪水防止監視システムを備え、洪水防止自動化機能の正確化を図っている。第二期基地洪水防止池Fも工事開始され、洪水防止池Eも工事中である。

## 国際レベル基礎施設

### 工事企画設計

園区内によりよい公共施設や生活機能を提供するために、様々な土地開発工事や公共施設建築は続けられている。2004年台南園區第一期基地工事は総24項目が落札され、総工事金額は80.3億円に上る。この中検査基準金額(1億6,000万円)以上に達している工事だけで11件ある。第二期基地開発では4項目が落札され、総工事金額は47.4億円、この中、検査基準金額(1億6,000万円)以上に達している工事は2件ある。



> 南側外環道路



> 道爺湖





> 行政ビル(2005年1月完成)

### 景観工事

東西と南北軸に景観・大洲排水緑地工事がされ、道爺湖・霞客湖・迎曦湖(洪水防止池A、B、D)と区域境界緑地景観工事・西拉雅広場公園・三号公園等、園区内と近隣住民に憩いの場を提供している。この他、16・29メートル道路と歩道・自転車専用道路は計画中で、2005年3月に完成予定されている。

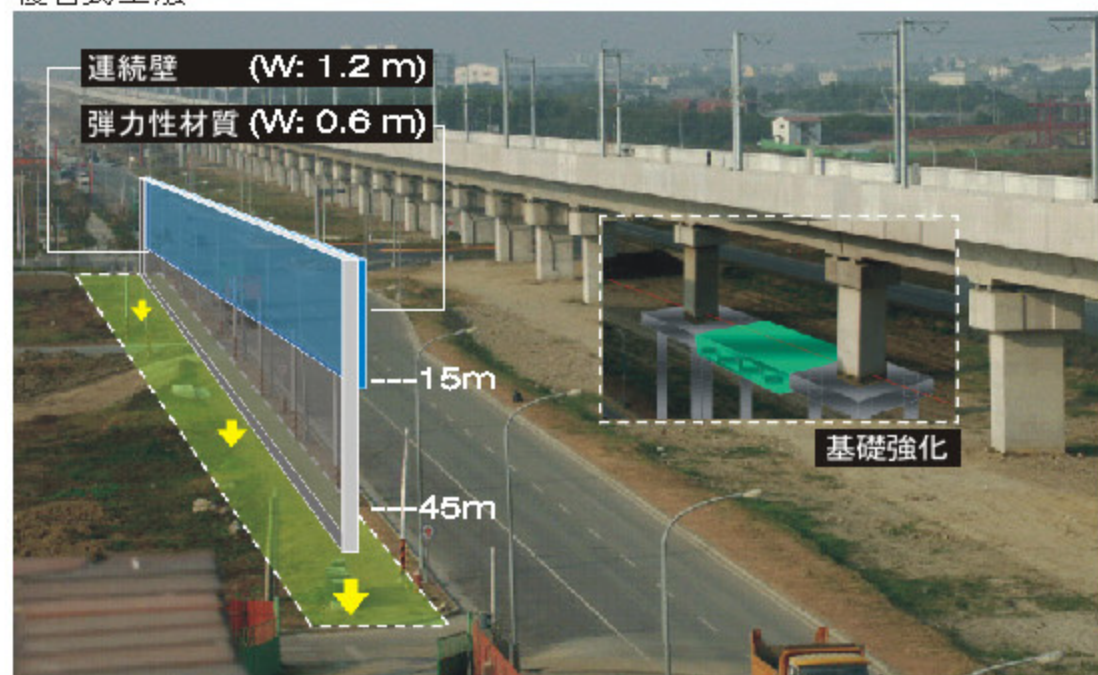
### 建築工事

第一・二・三・四期標準型工場(創新一館・創新二館・創新三館等)は既に完成されており、143ユニットが機関企業に貸し出せるようになっている。完成されている第一・二期家族宿舍(馨園)は164軒あり、单身寮(華園)は875軒ある。別荘型VIP管理職用宿舍(璞園)25軒、2004年完成された二期管理者宿舍は50軒、園区内住居勤務者の便を図っている。この他、標準型工場区域には立体型駐車場一棟が完成されており、550台の車が停車できる。また、完成されている行政ビル・サポートセンターと保安警備ビルは、管理局と2005年1月より保安警備隊の使用に供され、第五期標準型工場や第三期従業員宿舍工事も継続されている。



> 立体駐車場

### 複合式工法



> 高鉄振動減少工事

### 高鉄園区内横断処置

振動減少工事の企画は、既に2003年8月、国科会の選評会で優勝企業が選出されている。2004年3月24日行政院の同意により設計・執行一括落札方式をとり、元企画企業との値段交渉を進めている。本管理局は元企画企業と2004年10月5日に値段交渉の合意が得られ、2004年11月29日に契約を完成している。工事は高鉄運営開始(2005年10月)より2ヶ月前完成予定しており、高鉄より両側200メートル以内の土地はほとんど振動に影響されることのない企業やバイオテクノロジー専門園區に当てている。成果は目覚ましい。